

2017年
11/8水
13:30~16:30

参加
無料

会員
限定

浜松商工会議所 人材支援室 〈人材確保セミナー・第3弾〉

外国人労働者数が初めて100万人を超えた

すぐに使える！ 事例でわかる！

外国人雇用実戦ガイド

昨年、厚生労働省は、日本国内で働く外国人労働者が、初めて100万人の万台を超えたと発表しました。4年連続で過去最高を記録し、前年比で19.4%の増加、これまでで最も大きな伸び率となっています。全就業者に占める外国人の割合は、約59人に1人にまで高まっています。

背景にあるのは人口減少による人手不足です。日本では過去15年間で、34歳以下の若年層人口が約22%も減少し、60歳以上は逆に43%も増加しました。若年層の労働力人口減少が顕著で、企業は常に人員確保に頭を悩ませています。

就労目的の在留資格は専門的な職種に限られますが、国際協力・国際貢献を目的とした外国人技能実習制度や、留学生が資格外活動許可の範囲内で就労するケースが増加するなど、職種の幅も広がりさまざまな分野で

外国人の方々が活躍しています。

本セミナーでは、外国人労働者の活用事例や法改正などの流れ、雇用形態別のメリットやデメリット、活用に向けたアプローチ手法や具体的な社内整備のポイントなど、すぐに使える実践ノウハウを提供いたします。ぜひご参加ください。

講師

株式会社ACROSEED

ジェネラルマネージャー

折茂純哉氏

〔株式会社ACROSEED〕

日本における外国人の法務サービスに特化したコンサルティング会社。1986年の行政書士事務所の開業以来、外国会社の日本進出支援、外国人のビザ申請、外国人雇用のコンサルティングなどを30年以上にわたり専門に扱ってきた。現在では、ACROSEEDグループとして、行政書士法人、社会保険労務士法人、税理士法人を併設し、お客さまのご要望にワンストップで応える。

内容

①外国人材活用の潮流

技能実習制度の期間延長や職種追加、高度外国人材の永住権緩和など

②雇用形態別の活用アプローチ

技能実習生や留学生、永住者や高度外国人材の直接・間接雇用など

③活用に向けた制度づくりのポイント

外国人の募集・採用方法および事例をふまえた注意点など



日時

平成29年11月8日(水)
13:30~16:30

会場

浜松商工会議所 10階
BC会議室

申し込み方法 ▶ FAXまたはホームページからお申し込みください。

参加申込書

FAX 452-6682

※番号をお確かめください。

事業所名			
所在地	〒	TEL	
		FAX	
参加者名	(役職)	E-mail	
参加者名	(役職)	E-mail	

※ご記入いただいた内容は、当事業の参加者把握のために利用するほか、事務連絡や情報提供のために利用することがありますが、第三者に公開するものではありません。

【申し込み・問い合わせ】浜松商工会議所 人材支援室 TEL:053-452-2861 FAX:053-452-6682
E-mail: jinzai@hamamatsu-cci.or.jp